目標	目標１　地域で安心して暮らし、活動できるまちづくり の推進
施策	（プルダウンで選択）
取組と目標を結ぶビジョン	（プルダウンで選択）
取組名称	
評価参画者	□ 市（　　課）　□ 市社協　　□ 地域団体（　　） □ 地域住民（地域の活動やボランティアの担い手含む）（　　）
当年度に取り組みたいこと	
進捗の段階 （評価の視点）	□ 理解・共感の醸成が進む （地域での福祉教育や防災訓練、場づくり等において、相互理解や関係性が育つような工夫が取り入れられ,「支え合うこと」「配慮が必要な人がいること」の共通理解が広がっている） □ はじめての人が気軽に来られる場・機会の充実が進む （居場所、行事、交流機会など、「役割を求められずに」「約束なく」「自分らしく」地域にいられる場面が増え、若者・初参加者・おひとりさまを含めた参加の選択肢が広がっている） □ ゆるやかな見守りの定着が進む （声かけ・気づき・つなぎ等のゆるやかな見守りが、住民が取り入れやすい形で広がっている） □ 小さな役割と出番が増える （地域において、短時間・単発・得意分野での関わりなど、小さな役割や出番が用意され、自分のペースで地域と関わったり手伝ったりできる） □ 関係・ネットワークの更新が進む （地区社協・地域団体・ボランティア・学校等のつながりにおいて、世代差や担い手不足の課題に現実的に対応するため、運営形態・参加形態・地域住民とのつながり方の見直しが進んでいる） □ 災害時を見据えた高齢者・障害者・子育て等の支援が地域にひろがっている （平時のつながり・見守りが、避難支援や災害時の助け合いにつながる形で整い、高齢者・障害者・子育て等の支援が地域の仕組みの一部になっている）
実施状況 （事例なども交えて要点を記載）	
課題・次年度に取り組んでみたいこと	

※２年目以降の「当年度の取り組みたいこと」には、　前年度の「課題・次年度に取り組んでみたいこと」を転記してください。